ノリ海況速報　第 13 報　(2023-13)

令和 6 年 4 月 16 日発行
千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
千葉県農林水産技術会議

資料　東京湾水質調査　内湾（4/11 ふさなみ），内房（4/8 ふさみ丸，4/11 ふさなみ）
※内湾と内房の一部の海域の調査日が 3 日間空いたので，分布図を海域ごとに作成しています。

【 水温・塩分の状況（図 1，2） 】

- 表層水温は湾奥が 14.9～15.4℃，盤洲周辺が 14.3～14.7℃，富津周辺が 14.3～15.3℃ でした。
  表層塩分は湾奥が 30.7～31.4，盤洲周辺が 31.7～32.9，富津周辺が 33.2～34.5 でした。
- 富津周辺のノリ漁場の一部で沖合水（高水温・高塩分）の波及がみられました。

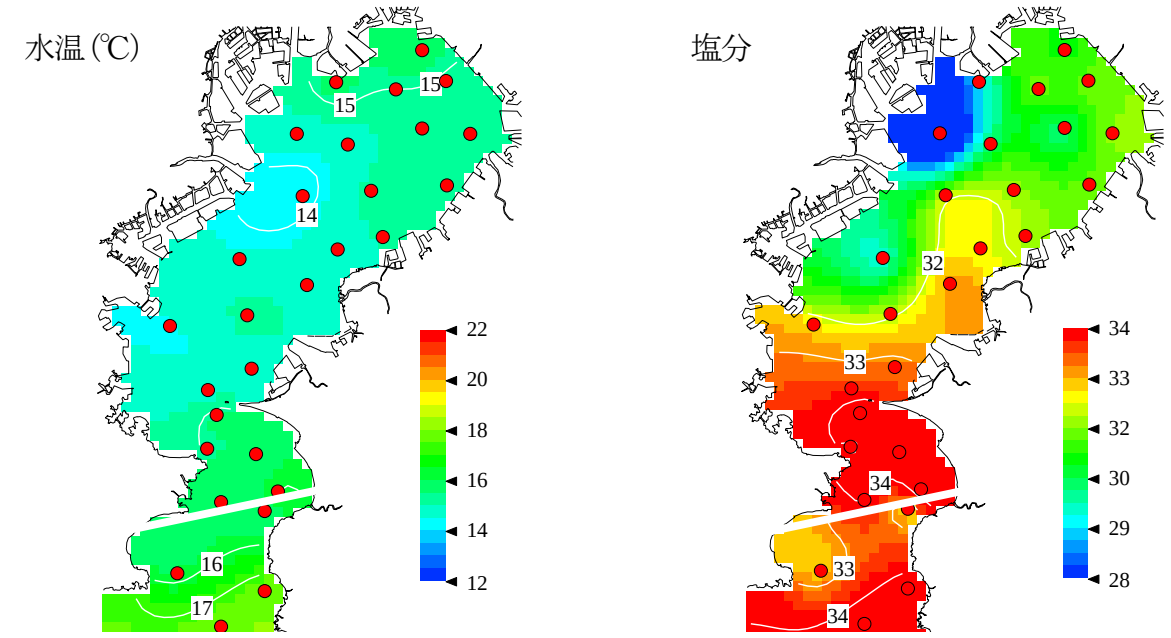

図 1　表層の水温・塩分

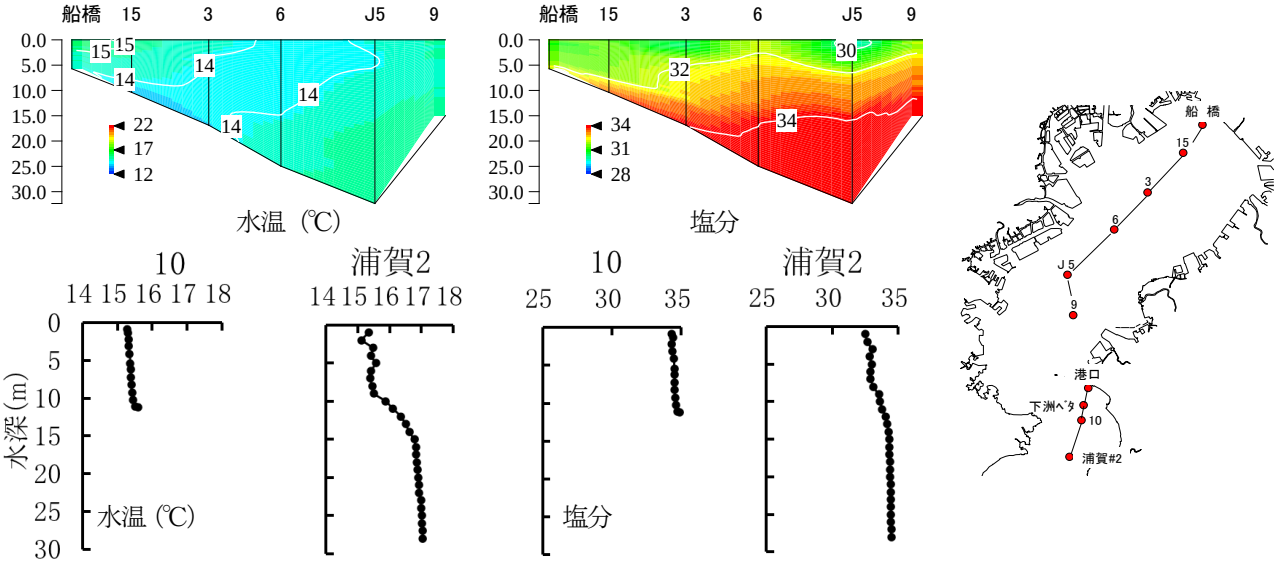

図 2　内湾縦断面と内房海域の水温・塩分の鉛直分布
上：内湾，下：内房北部，右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- 赤潮は確認されず，プランクトンの優占種は渦鞭毛藻ヘテロカプサ属，珪藻スケレトネマ属でした。透明度は 1.5～5.0 m でした。
- 栄養塩は窒素が湾奥で 334～551 μg/L，盤洲周辺で 155～266 μg/L，富津周辺で 99～262 μg/L，リンが内湾北部で 5 μg/L 以下～11 μg/L，盤洲周辺で 5 μg/L 以下，富津周辺で 5 μg/L 以下～12 μg/L でした（図 3）。
- 東京湾ほぼ全域のノリ漁場で，引き続き，リンがノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回っていました。栄養塩の少ない状況が続く可能性がありますので，注意してください。

東京湾の赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上
高色調のノリの生産に必要なレベル：　　窒素 110 μg/L　リン 8 μg/L
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル：窒素　90 μg/L　リン 5 μg/L

(DIN，μg/L)　　(DIP，μg/L)

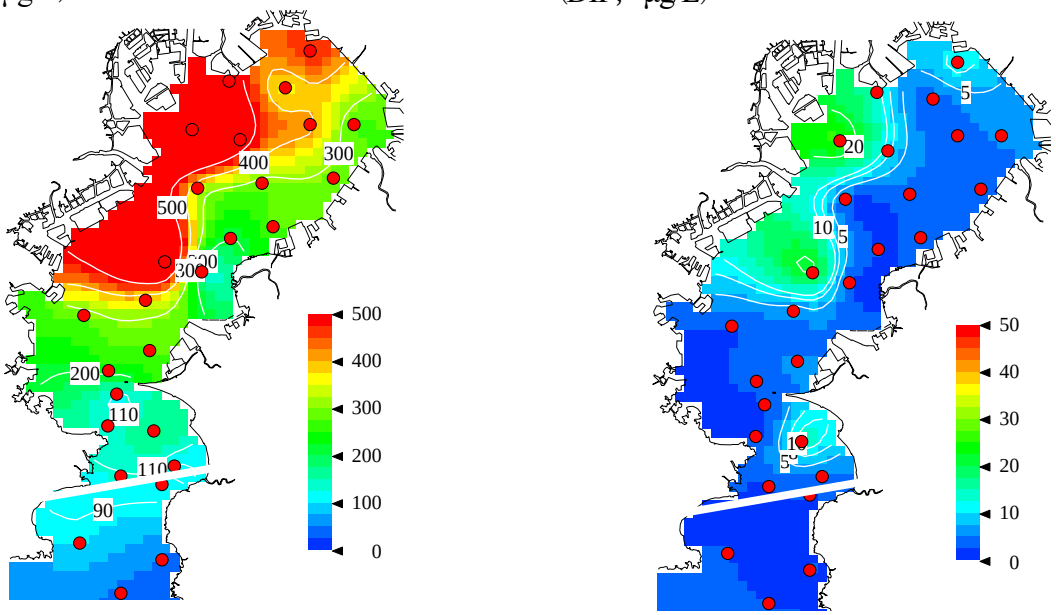

図 3　表層の栄養塩濃度の分布

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も，各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，５日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。

東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。

パソコン： http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯　： http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html